

経済指標解説

2014年3月20日

主要な経済指標の発表予定と予測 (3/24~3/28)

経済調査部 エコノミスト
坂中弥生
03-3591-1242
yayoi.sakanaka@mizuho-ri.co.jp

【来週の注目材料】※（ ）内はみずほ総研予想

- 25日 : 10~12月期の資金循環統計
- 28日 : 2月の全国消費者物価指数（除く生鮮）（前月比+0.1%、前年比+1.3%）
- : 3月の東京都区部消費者物価指数（除く生鮮）（前月比+0.3%、前年比+0.8%）
- : 2月の小売業販売額（前年比+4.8%）、大型小売店販売額（前年比+0.7%）
- : 2月の全世帯実質消費支出（前年比+1.7%）、勤労者世帯実質消費支出（前年比+1.2%）
- : 2月の有効求人倍率（1.05倍）、2月の完全失業率（3.6%）

輸出数量は3カ月ぶりに増加

19日に発表された2月の貿易統計では、輸出数量指数（みずほ総合研究所による季節調整値）が前月比+2.8%と3カ月ぶりに増加した。主要仕向け地別では、米国向け（1月同+7.0%⇒2月同▲5.3%）が減少したものの、欧州向け（1月同▲3.8%⇒2月同+2.4%）が増加したほか、アジア向け（1月同▲4.1%⇒2月同+3.0%）も中国向けを中心に増加し、全体を押し上げた。輸入数量指数は前月比▲3.7%と2カ月ぶりに減少した。高水準が続いていた液化天然ガス（LNG）の輸入増が一服した。貿易収支は▲8,003億円と高水準の赤字が続いている。

来週は、消費者物価指数、雇用・消費関連指標などが発表される。

全国コアCPI前年比は前月と変わらず

28日に発表される2月の全国消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、以下コアCPI）は前年比+1.3%（1月同+1.3%）、3月の東京都区部コアCPI（中旬速報値）は同+0.8%（2月同+0.9%）と予測する。食料品、半耐久財、サービスなど幅広い品目で値上がりが見込まれるが、石油製品のプラス幅が縮小するため、2月の全国コアCPIの上昇幅は前月から横ばいの見通し。

個人消費は増税前の駆け込みによって増加

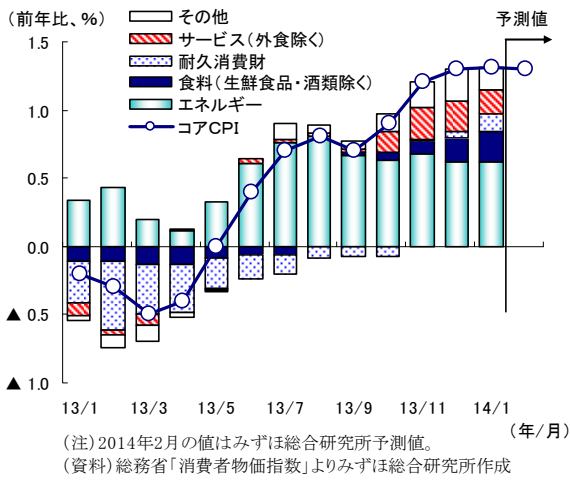
同日発表の2月の小売業販売額は前年比+4.8%（1月同+4.4%）、大型小売店販売額は同+0.7%（1月同+0.0%）と予測する。また2月の実質消費支出（家計調査ベース）は全世帯が前年比+1.7%（1月同+1.1%）、勤労者世帯は同+1.2%（1月同▲0.2%）と予測する。2月前半の大雪により2週連続

有効求人倍率、失業率とも改善

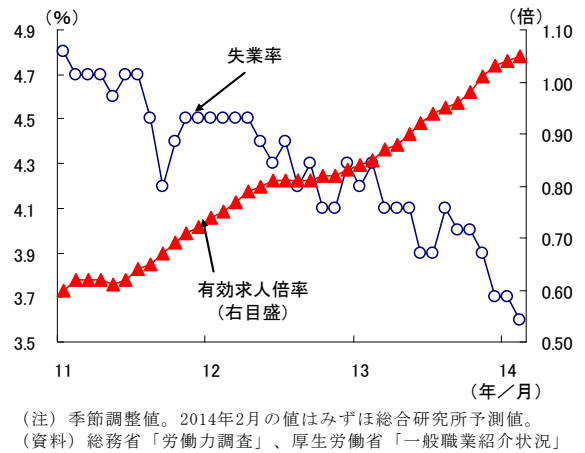
続で週末の客足が鈍ったとみられるが、中旬以降はこれまでの自動車に加えて家電製品などの駆け込み消費が増加したとみられる。

同日発表される2月の雇用関連指標は、失業率が3.6%（1月3.7%）、有効求人倍率は1.05倍（1月1.04倍）と予測する。生産活動の回復を背景とした労働需給の改善を受けて、有効求人倍率の改善が続く見込み。また、失業者数の減少が続くことから、失業率は低下する見通し。

図表1 全国コアCPIの推移



図表2 失業率と有効求人倍率の推移



執筆担当～ 坂中弥生

予測担当～ 消費者物価指数：風間春香、雇用関連統計：千野珠衣

消費関連統計：齋藤周

米国主要経済指標（ダイアリー掲載分）：山崎亮

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、商品の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。

【 来週のダイアリー 】

日付	経済指標等	予想	前回	前々回
3/20(木)	米 中古住宅販売件数(2月) 年率	[464万件]	462万件	487万件
	フィラデルフィア連銀製造業況指数(3月)	[+4.0]	▲6.3	+9.4
	失業保険新規申請件数(～3/15)	[334千人]	315千人	324千人
3/24(月)	日 岩田日銀副総裁講演(国際東アジア研究センター)			
3/25(火)	日 資金循環統計(10～12月期速報)			
	米 新築住宅販売件数(2月) 年率	[45.0万件]	46.8万件	42.7万件
	カンファレンスボード消費者信頼感指数(3月)	[76.8]	78.1	79.4
	S&P/ケース・シラー住宅価格[20都市](1月) 前年比	N. A.	+13.4%	+13.7%
	2年国債入札			
独 i f o 景況感指数(3月)	N. A.	111.3	110.6	
3/26(水)	米 耐久財受注(2月) 前月比	[±0.0%]	▲1.0%	▲5.3%
	5年国債入札			
3/27(木)	日 2年利付国債入札			
	米 GDP(10～12月期確定) 前期比年率	[+2.9%]	10～12月期暫定 +2.4%	7～9月期 +4.1%
	失業保険新規申請件数(～3/22)	N. A.	N. A.	315千人
	中古住宅販売仮契約指数(2月) 前月比	±0.0%	+0.1%	▲5.8%
	7年国債入札			
	比 金融政策決定会合			
3/28(金)	日 消費者物価(2月全国) 前年比	[+1.5%]	+1.4%	+1.6%
	[除・生鮮食品] 前年比	[+1.3%]	+1.3%	+1.3%
	消費者物価(3月東京都区部) 前年比	[+1.2%]	+1.1%	+0.7%
	[除・生鮮食品] 前年比	[+0.8%]	+0.9%	+0.7%
	完全失業率(2月)	[3.6%]	3.7%	3.7%
	有効求人倍率(2月)	[1.05倍]	1.04倍	1.03倍
	実質消費支出[全世界帯](2月) 前年比	[+1.7%]	+1.1%	+0.7%
	大型小売店販売額[既存店](2月速報) 前年比	[+0.7%]	▲0.0%	+0.2%
	小売業販売額(2月速報) 前年比	[+4.8%]	+4.4%	+2.5%
	米 個人所得(2月) 前月比	[+0.2%]	+0.3%	▲0.0%
	消費支出(2月) 前月比	[+0.2%]	+0.4%	+0.1%
コアPCEデフレーター(2月) 前年比	[+1.1%]	+1.1%	+1.2%	
ミシガン大消費者信頼感指数(3月確報)	[80.0]	3月速報 79.9	2月確報 81.6	

予想：[]はみずほ総合研究所予想、それ以外はコンセンサス(Bloomberg等)。予定は変更になる可能性があります。
 日：日本、米：米国、欧：欧州、英：英国、独：ドイツ、中：中国、韓：韓国、印：インド、尼：インドネシア、
 泰：タイ、比：フィリピン、伯：ブラジル、馬：マレーシア